

# 国際交流・韓国

焼肉といえば、韓国！

国際交流員 キム ア ヨン 金雅英

日本では焼肉といえば、韓国！というイメージが強いですよね。しかし、そもそも韓国では「焼肉」という言葉がありません。それでは、韓国で焼肉を食べに行きたい時は何と言うのでしょうか。

正解は「牛肉食べに行こう」または「サムギョプサル（豚バラ肉）食べに行こう」です。韓国では牛肉専門店、サムギョプサル専門店、ホルモン専門店といったように分かれていて、日本のように一つのお店に豊富な種類の肉が用意されているわけではないのです。

韓国の焼肉屋で肉を注文すれば、キムチやサンチュ（レタスの一種）、おかずなどが当たり前のようについてきます。韓国人は、肉だけを食べるより、野菜と一緒に肉を食べるのです。栄養のバランスが取れるのはもちろん、油っぽさを感じずに肉でいろいろな味を楽しめるため、もっと肉が進みます。サンチュやエゴマの葉の上に少しのご飯と味噌、キムチなどの好きなおかず、焼肉を乗せて一口で食べます。量は食べやすいよう作りながら調整します。これが、私のおすすめの食べ方です。

また、網ではなく鉄板の場合、豚肉と一緒にキムチを焼いて食べることも多いです。酸味のきいたキムチに火を通すことで甘みがプラスされ、そこに豚肉の油が合わさると、豚肉のうまみがなお際立ちます。シメとしては、主に冷麺や肉の入った味噌汁とご飯を食べます。肉が入ったコクのある味噌汁は、焼肉を食べに行くもう一つの楽しみでもあります。

## 国際交流員への質問募集！

韓国のことについて国際交流員に聞きたいことを下記まで送ってください。  
(郵便・電子メール・電話のいずれか)

郵便 〒818-0198太宰府市観世音寺一丁目1番1号 太宰府市 国際・交流課 宛  
電子メール [kokusai-k@city.dazaifu.lg.jp](mailto:kokusai-k@city.dazaifu.lg.jp)  
電話 ☎(921)2121 (内線482)

## 人権標語

きみとなら  
なんでもできる  
がんばれる

太宰府南小学校2年 ひぐち なつ 樋口 菜都さん



かわなみ ようこ 川波 洋子 (星ヶ丘区) 小原流

花材 れんぎょう、カラー、グズマニア、モンステラ他

季節の生け花

太宰府市華道連盟

# つれづれ

## 太宰府短歌会

山下ろしの風沁みとほる都府楼跡に  
梅花の宴をしのび佇む  
五条 大藪 昶代

反骨のノムさんは逝く数々の  
心に沁みる「ぼやき」残して  
五条 大穂 聡子

一面に広がる緑の麦畑を  
左右に裂きて電車は走る  
都府楼 猪俣 泰夫

酒仙とふ李白旅人と花見酒  
しばし醒めるな春の野の夢  
東ヶ丘 磯村 順一郎

淡き黄の薔薇の花東あまき菓子  
にほやかにしてわれの誕辰  
東観世 大久保 富士子

## 太宰府俳句会

手話よりも添ふ眼差しの暖かし  
星ヶ丘 柴田 慧美子

春愁の深さ地球の果てまでも  
馬場 有岡 和砂

薄日差す木立の間の春子かな  
水城 福永 恵美

春泥や寺から寺へ渡る道  
湯の谷 脇山 郡司

色数多動きそめたる春の野辺  
大野城市 北嘉与子

## 飛梅句会

下萌の弾力を踏み大地踏み  
高雄台 川路 泰子

春浅し山のどこかに水の音  
長浦台 徳賀 美智子

手折り来て夜にただよふ沈丁花  
馬場 野上 コト子

もの芽の日差しにぐんとほぐれゆき  
大佐野台 金丸 恵子

春浅し朝の珈琲深く挽く  
大野城市 田代 りえ子

## 宝満句会

早春の川面にゆらく光かな  
大野城市 稲岡 とみ子

闊歩する目に留まらず犬ふぐり  
筑紫野市 羽野 喜久代

咲き満つる水禍のあとの犬ふぐり  
青葉台 平野 香

早春の煌めく風を纏ひつつ  
青葉台 本山 晴子

るり色に踏み場残れる犬ふぐり  
東ヶ丘 竹家 京子

## 都久志てんじん句会

余命知りたる妻路の臺を摘む  
北川 朴洋子

みどりごを春のひかりのあやしおり  
西村 悦夫

どくどくと胎児の鼓動ふきのたふ  
塩飽 たか子

亀鳴くや祖父が名付けし石の橋  
宮津 英里子

マグマ抱く大地に生まれ路の臺  
彦坂 正孚

## 太宰府川柳倶楽部

スイッチを右脳に替えて趣味の道  
松川 山根 清

産湯から子のシナリオを組み立てる  
園分 岸本 しゅうえ

嫁ぐ娘へ父のさみしい大安日  
水城ヶ丘 植村 克志

小細工を見透かすプロの眼はさすが  
大佐野 小鹿野 桂

ポケットに噂話を偲ばせる  
大野城市 高原 正和